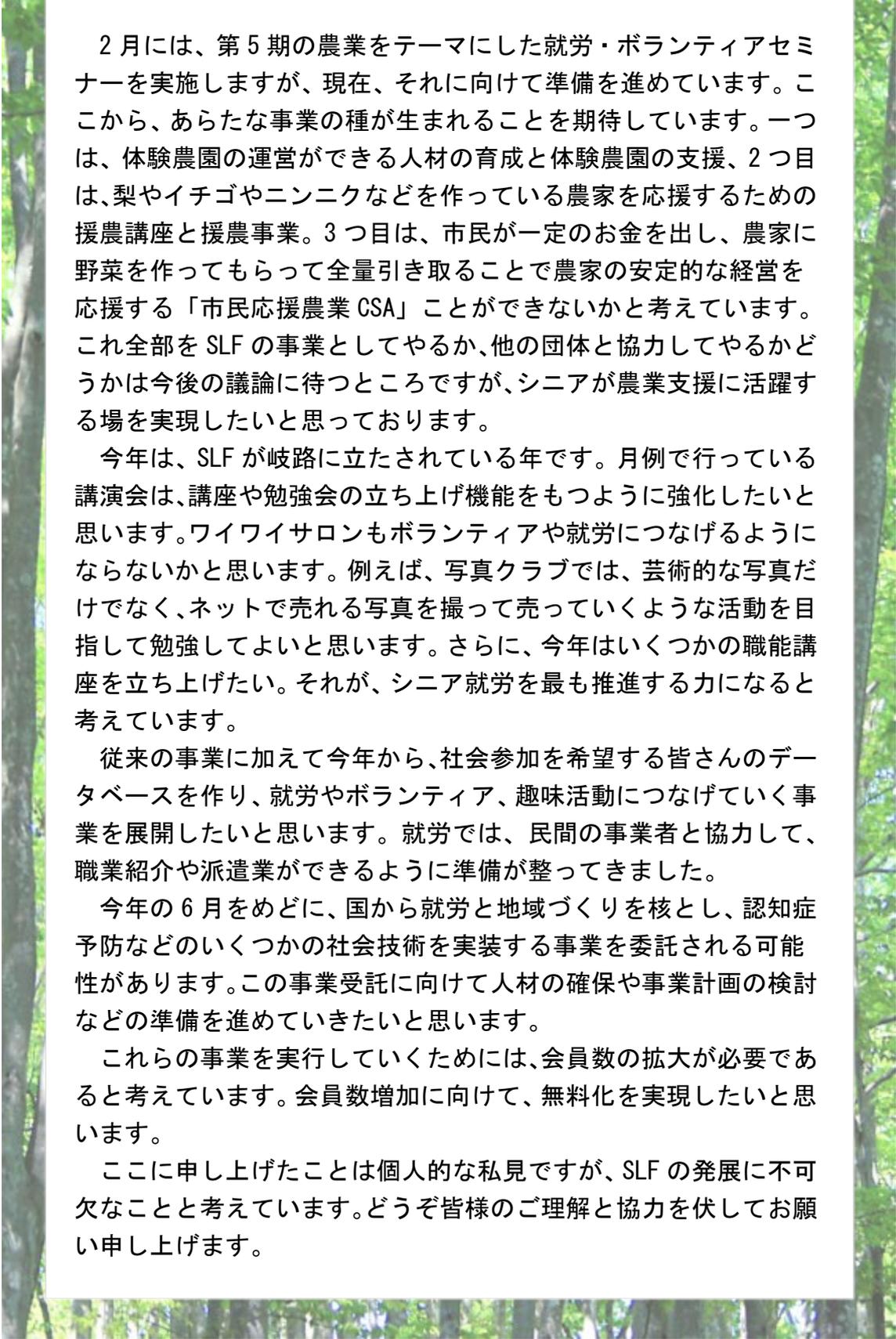


ごあいさつ

一般社団法人セカンドライフファクトリーの理事長の矢富直美でございます。会報冬号の発行にあたりまして、ご挨拶申し上げます。社団のミッションは、セカンドライフ世代の人たち（退職した人や子育て一段落した人）が、就労やボランティア活動、趣味活動や健康づくり活動に参加し、生きがいを持って健康に生きる地域社会を実現することにあります。

昨年の大きな事業として、社団は、市からのセカンドライフ応援事業を受託し、3つの事業を行ってきました。柏市役所本庁舎ロビーで相談窓口を設けました。累計約1000人の人たちが窓口を訪れました。これは、柏の65歳以上の就労希望者の4分の1にあたる数だそうです。この他、就労・ボランティアセミナーを行ってきました。セミナーから参加者を就労につなげたり、SLFが主催する講座や勉強会につなげました。それらをきっかけに、英語やパソコンを使った仕事のグループができました。SLFの中にホームページ作成事業、文字起こし事業が生まれました。また、事業までは至っていませんが、英語を使った仕事グループが仕事の獲得などの活動を始めています。



2月には、第5期の農業をテーマにした就労・ボランティアセミナーを実施しますが、現在、それに向けて準備を進めています。ここから、あらたな事業の種が生まれることを期待しています。一つは、体験農園の運営ができる人材の育成と体験農園の支援、2つ目は、梨やイチゴやニンニクなどを作っている農家を応援するための援農講座と援農事業。3つ目は、市民が一定のお金を出し、農家に野菜を作ってもらって全量引き取ることで農家の安定的な経営を応援する「市民応援農業 CSA」ことができないかと考えています。これ全部をSLFの事業としてやるか、他の団体と協力してやるかどうかは今後の議論に待つところですが、シニアが農業支援に活躍する場を実現したいと思っております。

今年は、SLFが岐路に立たされている年です。月例で行っている講演会は、講座や勉強会の立ち上げ機能をもつように強化したいと思っております。ワイワイサロンもボランティアや就労につなげるようにならないかと思っております。例えば、写真クラブでは、芸術的な写真だけでなく、ネットで売れる写真を撮って売っていくような活動を目指して勉強してよいと思っております。さらに、今年はいくつかの職能講座を立ち上げたい。それが、シニア就労を最も推進する力になると考えています。

従来 of 事業に加えて今年から、社会参加を希望する皆さんのデータベースを作り、就労やボランティア、趣味活動につなげていく事業を展開したいと思っております。就労では、民間の事業者と協力して、職業紹介や派遣業ができるように準備が整ってきました。

今年の6月をめぐりに、国から就労と地域づくりを核とし、認知症予防などのいくつかの社会技術を実装する事業を委託される可能性があります。この事業受託に向けて人材の確保や事業計画の検討などの準備を進めていきたいと思っております。

これらの事業を実行していくためには、会員数の拡大が必要であると考えています。会員数増加に向けて、無料化を実現したいと思っております。

ここに申し上げたことは個人的な私見ですが、SLFの発展に不可欠なことと考えています。どうぞ皆様のご理解と協力を伏してお願ひ申し上げます。

職能講座

植木屋さん元気塾

元気に活動中

お陰様で「植木屋さん元気塾」は一昨年の第1期、昨年の第2期と合計しますと約70名の皆様が卒業され、学んだ技術をお仕事として趣味として活かしておられます。また卒業生の皆様のうち、有志の方がSLFガーデンサポートを組成し楽しく活動中です。(SLFガーデンサポートについては10ページをご参照ください)

今年も「植木屋さん元気塾」の開講を計画しております。

自分の家のお庭ぐらいい自分で手入れをしたい皆様、手入れができなくなった庭をボランティアで手伝ってあげたいと思っている皆様、趣味を生かして植木の仕事をしてみたい皆様、ふるってご参加ください。



ホームページ制作講座

平成27年11月17日(火)
～平成28年1月26日(火)
に実施しました

受講者は17名で出席率も良くみなさん楽しく受講され、ホームページの制作をマスターされました。

今後は以下のような活用を考えています。

- ・ホームページ制作でスモールビジネスを始める。(セカンドライフファクトリーがサポートします。)
- ・自分又は自分が属するグループ・組織のホームページを作る。



DIY入門講座

初の試み！DIY入門講座が
開催されました

SLFでは、セカンドライフでの自律的な生活を送るためのきっかけ作りのひとつとして、柏工業専門校の全面的な協力を得て、はじめての試みとして「DIY入門講座」を、昨年11月に4回シリーズとして開催しました。

電動工具の使い方、クロス張替、網戸の張替、段差解消のスロープ作りの4講座に累計40名の方々が集まっていたが、各分野の専門の講師から、ポイントをついた実習指導を受けました。中でもクロス張替講座には一番大勢の方々が参加されました。



参加された方々は、和気あいあいの雰囲気の中にも、真剣に実習に取り組まれていました。さっそく家の補修に活用してみようという積極的な方も少なくありませんでした。

各講師からは体験談を交えながら、基本・原則をきちんと理解すること、それに基づき場数をできるだけ積むこと等、貴重なアドバイスをいただきました。

受講者のみなさんのご意見と柏工業専門校のご意向を踏まえて、今年はさらに内容を絞り込んだ講座開催を検討していくつもりです。

新たな仕事の創出

SLF 英語グループ

英語を使ってきた人、英語が
得意な人が活躍できる仕事
の創出に取組み中

英語を使った仕事グループは、昨年の8月に麗澤大学で実施された第3期のセカンドライフ応援セミナーに参加して、その後、SLFが主催する勉強会に参加した人たちが作ったグループです。グループのメンバーには、外資系や海外取引のある日本企業で英語で仕事をしてきた人、海外進出を支援す

る仕事してきた人、アジアからの留学生の就職支援の仕事をしてきた人、翻訳を仕事してきた人など多士済々の人たちが集まりました。メンバーの人たちには、東京オリンピックが決まり多くの外国人が日本を訪れ英語のニーズが予想されたり、留学生が日本で仕事を探すのに支援が手薄だったり、地元の海外取引のある企業が支援を必要としているというような状況があるのではないかという問題意識があります。勉強会では、国際交流、英語をしゃべる仕事、英語を書く仕事などのテーマでグループに分かれ、どんな仕事のニーズがあるのか、その仕事をどう獲得するかなどの議論をしました。

まだ、本格的に英語の仕事に取り組む体制にはなっていません。柏市役所の中の仕事として英語表記や翻訳などの仕事がないか情報を収集したり、柏商工会議所や柏市役所の商工振興課を訪れ、海外取引のある企業に対してサービスを提供していきたいと申し入れたりして、仕事の開拓を徐々に進めています。さらにネット上にある英語翻訳などの仕事に取り組む試みも始めたいと考えています。これらの動きをしばらく継続して、今後の展開をどう進めていくのか検討していくことになることと思います。



麗澤大学第3期セミナー風景



勉強会風景

SLF 文字起こしグループ

音声を文字にする仕事に 取組み中

英語グループと同じように文字起こしグループは、8月の麗澤大学のセミナーに参加した人たちが勉強会を経て作ったグループです。実は世間ではいろいろな音声データを書き起こす仕事は潜在的にあるようです。アメリカでは様々なシーンでこのような仕事が外注されているそうです。日本でもだんだんに書き起こしのニーズは増えてくるものと思います。

5名のメンバーがゆるゆるとではありますが、音声認識ソフトで文字起こしをする方法を学習・習得してきました。結局、音声認識ソフトは宣伝文句ほど役に立たないということになり、やや寄り道の時間を過ごしたかもしれません。

ところで、昨年暮れに「高齢者クラウド」のシンポジウムが東京の大手町の日経ホールで開催されSLFが委託されてその運営のお手伝いをしました。

「高齢者クラウド」のシンポジウムでは、講演の映像から文字起こしをして、かなり立派な冊子にして配布することが毎年行われ来ました。そこでその文字起こしの作業を文字起こしグループで受注できないかと依頼したところ、SLFで受託する運びになりました。それが文字起こしグループの初仕事となりました。メンバーの努力で無事納品にこぎつけました。しかし、今回の受注でなんと報酬が安いという厳しい現実がわかりました。もっと専門性の高い付加価値の高い文字起こしの仕事を獲得する必要があると思います。例えば、医学分野などの専門的な単語が多用される特殊な分野の会議の議事録など素人が手を付けにくい分野での仕事の開拓が必要でしょう。SLFには、専門性の高い分野で仕事をしてきた人が少なくないのでそのような人と協力して高付加価値路線の仕事開拓を探っていきたいと思います。また、仕事の獲得先としてネットでの仕事、地元の特に市役所での仕事に期待していきたいです。



勉強会風景

講演会

講演会活動報告

多数の皆様のご参加を
お待ちしております

毎月様々なテーマで講演会を開催しており、50名～80数名の皆様が参加しています。

今後の予定（タイトルは仮題）

- 2月 「サービスやものの使い勝手をみんなで考える
ーつくば市のみんなラボの仕組みとその活動」
- 3月 「都市近郊の農業と市民の役割」

実施済

- 8月 「安全で長く住み続けるために知っておきたい住宅の知恵」
- 9月 「インターネットを活用した新しい働き方」
- 10月 「高齢者の運動の効用とその方法」
- 11月 「地域で支えあう新しい暮らし方ー柏市で私たちができること」
- 12月 「認知症にいかに向き合うか？」
- 1月 「『今日も元気！』としらせておけば安心ー見守り上手のまちづくり」



講演会風景

わいわいサロン

仲間作りを目的にわいわいサロンを行っています

現在下記のサロンを開いています

- (1) スマホを使おう！
- (2) 写真を楽しもう！
- (3) ホームページを作ろう！
- (4) エネルギーを知ろう！
- (5) 男よイタリア料理を作ろう！
- (6) 投資を楽しもう！

それぞれ、1回/月のペースで開催しています。

今までのサロンの状況など詳細はホームページをご参照ください。

URL : <http://www.secondlifefactory.org/waiwaisaronhead.html>

参加は原則自由で事前のお申込みは不要です。各サロンの次回の開催日時はホームページで公開しています。時間に都合の付いたときだけでも参加してください。

植物工場

東京大学高齢者社会総合研究機構 (IOG)から委託されています。栽培はセカンドライフファクトリー会員が中心のメンバー5名で行っています。

- 1) 平成27年10月5日～12月28日にイタリア野菜を中心に栽培しました。
(イタリアンパセリ、トレビス、エンダイブ、チコリ、ルッコラ、バジルの6種類)
- 2) 平成27年7月28日 経済紙：ウォール・ストリート・ジャーナルから取材されました。



ウォール・ストリート・ジャーナルからの取材



一億総活躍大臣の視察

3) 平成 27 年 11 月 13 日 加藤一億総活躍大臣が視察に来られ説明をしました。

4) 平成 27 年 12 月 16 日 植物栽培ユニットで栽培した野菜を使用して、福祉施設(ココファン柏豊四季台)にて調理&試食イベントを開催しました。



調理&試食イベント

セカンドライフ応援窓口

SLF は今年度柏市役所から、セカンドライフ応援窓口の業務受託を受け、次のような業務を行っています。

柏市役所の 1 階ロビーにセカンドライフ応援窓口を開設し、柏市、東大高齢社会総合研究機構、シルバー人材センター、社会福祉協議会等と連携しながら推進しています。これは、地域の就労・ボランティア・趣味活動情報をひとまとめにして、ご来場された方々の希望にそって、これらの情報をコーディネーターのみなさんが提供し、セカンドライフでの「地域デビュー」をよりやすくしようとする先駆的な試みです。来場者は累計千人を越えました。

地域活動をしてみたい、仲間づくりをしたい、何かやってみたいが何をやったらいいかわからない、という方は一度訪ねてみませんか。

また、セカンドライフ応援セミナーを年 4 回の予定で開催し、セカンドライフでの社会参加やボランティアの心構えを学んでいただいています。今期最後のセミナーは、農業に特化し、2 月 5 日と 12 日にアミュゼ柏で開かれる予定です。(1 月 15 日付柏市公報に記載)

HP も開設しています。関心のあるかたは、「柏セカンドライフ応援サイト」でまずは検索を。

これらの業務は、今年 5 月以降は新設の柏市民交流センターに引継がれる予定です。



SLF ガーデンサポート

SLF の職能講座「植木屋さん元気塾」の卒業生有志が作った植木チーム（28/1 現在の構成員 25 名）です。

「生きがい就労」、「ボランティア」、「仲間との交流」を目的にしています。また柏市の環境美化に少しでもお役に立ちたいと考えています。柏市の補助金対象団体にも選ばれ、軽トラックや道具類も整備されてきました。今年は受注量も増えると思います。SLF 会員の皆様も庭木のお手入れをお考えの折、気軽にご相談ください。安価で親切にご相談に応じさせていただきます。

昨年末ホームページが立ち上がりましてので是非ご覧ください。

本拠地 柏市柏の葉 1-8-21 プチカル
柏の葉

電話&Fax 04-7100-2839
(日祭日を除く 10:00~17:00)

ホームページ

<http://slf-gardensupport.com/>
(セカンドライフファクトリーのホームページのリンクからも閲覧できます)



暮らしの支援・えんがわ

「暮らしの支援・えんがわ」のグループ活動がスタートして、1年が経過しました。

柏市民公益活動育成補助金を活用して掃除・草取りなどの地域支援活動を行っています。定例会では活動の方針・報告など和気あいあいと意見交換を行っています。

新規参加の皆様を募集しています。

2月13日（土）に「美味しい黒豆味噌作り」教室を実施します。柏市手賀農場で栽培。そして収穫の黒豆を使用します。参加申込み受付中です。

（募集案内は暮らしの支援・えんがわホームページ

<http://kurashi-engawa.com> 掲載)

新年度は活動の幅を広げ、中十余二第一公園(面積 1,564 m²)の清掃・除草・遊具点検を受託の予定です。



黒豆の収穫



中十余二第一公園

プチカル柏の葉

「プチカル」(プチ Petit カルチャーCulture) は、空き家を活用し、地域の皆様に“学び・集い・就労”の場を提供することで、健康で生き生きと、毎日を楽しく過ごしていただくための活動をしています。

現在、柏の葉住宅の一角で「プチカル柏の葉」を運営し、これまで健康麻雀、パソコン、料理、ストレッチなど、“脳トレ・体づくり”を目的に教室等を開いてきました。これらに参加することで、心身共に健康を維持できる方が増えることを目指しています。中でも健康麻雀は、これから覚えたい方は初心者教室で、プレイを楽しみたい方はフリー麻雀クラブで、日々楽しみながら元気になり、かつ脳トレにもなると大変喜ばれています。時折健康麻雀大会も開催されるので、是非参加してみてください。

教室などへの参加者の募集は年4回(1月、4月、7月、10月)行い、フリー麻雀クラブは予約制で毎日(平日)開催中。講師やサポーター、スタッフという形での活躍の場もあります。部屋貸しも可能で、空き時間は「お茶の間」として開放していますので、ぜひお気軽にお立ち寄り下さい。

ホームページ : <http://pc-kashiwa.com>

フェイスブック : <https://www.facebook.com/PC.Kashiwanoha>



**セカンドライフファクトリー (SLF) では会員を募集しています。
SLF の活動にご興味のある方はお気軽にご連絡ください。**

アクティブシニア世代の活躍の場を創造する市民ネットワーク型組織

一般社団法人 セカンドライフファクトリー

TEL 04-7100-8023 (受付時間 月~金 10:00~15:00 (祝日を除く))

メール info-slf@jcom.home.ne.jp

ホームページ <http://www.secondlifefactory.org/index.html>